



令和5年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和4年7月29日

上場会社名 株式会社 松屋フーズホールディングス

上場取引所 東

コード番号 9887 URL <https://www.matsuyafoods-holdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瓦葺 一利

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 丹沢 紀一郎

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 令和4年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第1四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第1四半期	24,967	10.8	268		1,418	28.8	865	19.0
4年3月期第1四半期	22,536	6.6	888		1,993		1,067	

(注) 包括利益 5年3月期第1四半期 855百万円 (19.2%) 4年3月期第1四半期 1,058百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第1四半期	45.42	
4年3月期第1四半期	56.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期第1四半期	77,857	41,218	52.9	2,163.06
4年3月期	76,955	40,591	52.7	2,130.16

(参考) 自己資本 5年3月期第1四半期 41,218百万円 4年3月期 40,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
4年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期		12.00		12.00	24.00
5年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,600	12.0	200		2,100	10.6	1,000	26.4	52.48
通期	103,400	9.5	1,000		3,100	51.5	1,400	26.7	73.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0 社 (社名) 、 除外 0 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期1Q	19,063,968 株	4年3月期	19,063,968 株
期末自己株式数	5年3月期1Q	8,140 株	4年3月期	8,140 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期1Q	19,055,828 株	4年3月期1Q	19,056,087 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、まん延防止等重点措置の解除により、外国人観光客の受け入れ再開が表明されるなど、社会経済活動が正常化しつつあるものの、感染者数増加が繰り返され、依然として先行きは不透明な状況にあります。さらに、ウクライナ情勢や円安等により、国内消費への悪影響が懸念されております。

外食業界におきましては、インバウンド需要回復への期待感はあるものの、原料、資材、エネルギー単価の高騰等により、経営環境は依然厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、新型コロナウイルス感染症対策の取組みを全国の店舗で実施し、以下のような諸施策を推進し、食のインフラとしての責務を果たすべく、業容の拡大と充実に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、牛めし業態8店舗、その他業態海外1店舗の合計9店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし業態6店舗、鮭業態1店舗、その他業態海外2店舗の合計9店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店を含め、1,207店舗（うちFC6店舗、海外10店舗）となりました。この業態別内訳としては、複合化によるとんかつ業態からの牛めし業態への業態変更3店舗を実施し、牛めし業態984店舗、とんかつ業態185店舗、鮭業態9店舗、その他の業態29店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、57店舗の改装（一部改装57店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、「ごろごろ煮込みチキンカレー」の定番販売等のランドメニューの刷新を実施した他、新商品として「プーパッポンカレー」「焼きかつ定食」等の販売、宅配におけるウルトラ半額祭、宅配手数料無料キャンペーン等を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比108.1%と前年を上回ったことに加え、前年度以降の新規出店等による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比10.8%増の249億67百万円となりました。

売上高の増加により、固定費の占める割合が低下したこと等により、売上原価につきましては、原価率が前年同期の34.1%から33.6%、販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の69.8%から67.5%となりました。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の68.5%から67.2%へと改善いたしました。

以上の結果、営業損失は2億68百万円（前年同期は営業損失8億88百万円）、経常利益は前年同期比28.8%減の14億18百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比19.0%減の8億65百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は778億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億2百万円増加いたしました。このうち、流動資産は269億10百万円となり、原材料及び貯蔵品が2億85百万円減少した一方、現金及び預金が13億65百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ10億90百万円増加いたしました。また、固定資産は509億46百万円となり、新規出店や改装実施、工場生産設備などへの投資による有形固定資産が1億99百万円増加した一方、繰延税金資産が3億77百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億88百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は366億38百万円となり、未払法人税、賞与の支払い、長期借入金の返済等の減少要因があった一方、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2億75百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は412億18百万円となり、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ6億27百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の52.7%から52.9%となっております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症による、入出国制限や消費者の行動変容等が、当社へ影響を及ぼしております。

政府によるまん延防止等重点措置の解除により、経済活動の回復の兆しがみえ始めたものの、変異ウイルスによる感染再拡大兆候がみられ、依然として今後の先行きは不透明な状況にあります。現時点で令和5年3月期の連結業績予想数値につきましては、令和4年5月13日公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、このような環境下の中、引き続き新型コロナウイルス感染症回避のための「従業員の健康チェックと手洗いの徹底」「店内消毒の徹底」「各店舗へのアルコールの設置」「マスクの着用」「換気システムによる店内の換気を常時実施」等の取組みを全国の店舗で継続するとともに、今後も食のインフラとしての責務を果たすべく、努力してまいります。

また、新商品の販売等の販売促進活動の強化による店内売上の回復、およびテイクアウト需要に対応したお弁当販売の強化により、売上高の回復を目指します。同時に、コスト構造改革を推し進め、改善を図ってまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,391,129	14,756,280
受取手形、売掛金及び契約資産	2,576,459	2,420,324
商品及び製品	828,415	1,084,089
原材料及び貯蔵品	7,494,558	7,209,124
その他	1,529,343	1,440,855
流動資産合計	25,819,906	26,910,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,344,601	18,672,927
機械装置及び運搬具（純額）	2,706,211	2,633,107
工具、器具及び備品（純額）	2,196,517	2,254,411
リース資産（純額）	1,210,193	1,145,885
土地	9,344,454	9,344,454
建設仮勘定	264,460	215,011
有形固定資産合計	34,066,440	34,265,798
無形固定資産		
ソフトウェア	413,553	392,799
その他	58,902	64,631
無形固定資産合計	472,455	457,431
投資その他の資産		
投資有価証券	89,746	89,907
敷金及び保証金	11,509,898	11,492,696
長期前払費用	293,264	311,290
店舗賃借仮勘定	190,272	198,434
繰延税金資産	3,450,529	3,073,088
投資不動産（純額）	199,477	196,066
その他	872,399	871,564
貸倒引当金	△9,329	△9,320
投資その他の資産合計	16,596,259	16,223,728
固定資産合計	51,135,155	50,946,957
資産合計	76,955,062	77,857,632

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,980,808	2,135,542
短期借入金	—	3,200,000
1年内返済予定の長期借入金	3,888,872	3,863,792
未払金	4,516,526	4,170,636
リース債務	307,036	299,652
未払法人税等	2,162,087	229,895
賞与引当金	1,229,130	783,899
その他	1,383,872	2,062,447
流動負債合計	15,468,333	16,745,865
固定負債		
長期借入金	15,157,742	14,207,954
役員退職慰労引当金	567,800	567,800
リース債務	1,014,659	951,157
資産除去債務	3,999,159	4,024,551
繰延税金負債	4,222	4,222
その他	151,248	137,168
固定負債合計	20,894,831	19,892,853
負債合計	36,363,165	36,638,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,229	6,963,229
利益剰余金	27,069,804	27,706,606
自己株式	△17,998	△17,998
株主資本合計	40,670,967	41,307,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,064	1,176
為替換算調整勘定	△80,136	△90,031
その他の包括利益累計額合計	△79,071	△88,855
純資産合計	40,591,896	41,218,913
負債純資産合計	76,955,062	77,857,632

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日）
売上高	22,536,491	24,967,131
売上原価	7,681,783	8,397,322
売上総利益	14,854,707	16,569,809
販売費及び一般管理費	15,743,122	16,837,944
営業損失（△）	△888,414	△268,135
営業外収益		
受取利息	4,217	3,876
受取配当金	1,563	1,869
受取賃貸料	50,261	52,758
助成金等収入	2,822,810	1,542,345
その他	93,155	164,750
営業外収益合計	2,972,007	1,765,599
営業外費用		
支払利息	21,175	19,584
賃貸費用	48,726	51,023
その他	20,398	8,172
営業外費用合計	90,301	78,780
経常利益	1,993,292	1,418,683
特別利益		
固定資産売却益	1,009	0
固定資産受贈益	1,511	—
収用補償金	—	61,233
債務免除益	4,832	—
その他	106	—
特別利益合計	7,459	61,233
特別損失		
固定資産除却損	3,842	1,007
店舗閉鎖損失	30,893	4,071
固定資産売却損	349	146
減損損失	1,347	10,496
その他	550	186
特別損失合計	36,983	15,909
税金等調整前四半期純利益	1,963,768	1,464,008
法人税、住民税及び事業税	448,368	221,144
法人税等調整額	447,565	377,392
法人税等合計	895,934	598,536
四半期純利益	1,067,834	865,471
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,067,834	865,471

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日）
四半期純利益	1,067,834	865,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	111
為替換算調整勘定	△9,036	△9,895
その他の包括利益合計	△9,100	△9,784
四半期包括利益	1,058,733	855,687
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,058,733	855,687
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、令和4年6月27日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、当第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,669千円減少しております。

（決議）	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日	配当の原資
令和4年6月27日 定時株主総会	普通株式	228,669	12	令和4年3月31日	令和4年6月28日	利益剰余金

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。